

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成28年12月15日(2016.12.15)

【公表番号】特表2016-504177(P2016-504177A)

【公表日】平成28年2月12日(2016.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2016-010

【出願番号】特願2015-541799(P2015-541799)

【国際特許分類】

B 05 B	12/00	(2006.01)
B 05 B	13/02	(2006.01)
B 05 B	1/30	(2006.01)
B 05 D	1/02	(2006.01)
B 05 D	3/00	(2006.01)
B 05 D	7/24	(2006.01)

【F I】

B 05 B	12/00	Z B P Z
B 05 B	13/02	
B 05 B	1/30	
B 05 D	1/02	Z
B 05 D	3/00	B
B 05 D	7/24	3 0 3 G

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月25日(2016.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ナノファイバーを基体に塗布するシステムであって、  
出口を有するタンクと、  
前記タンク内に配置されている攪拌機と、  
前記タンク出口に位置付けられているポンプと、  
前記基体に近接して配置されているアプリケーターと、  
前記タンクから前記ポンプに延びるとともに前記ポンプから前記アプリケーターに延びる1つ又は複数の流体導管であって、湾曲及び干渉を最小限に抑えるように構成されている流体導管とコントローラーとを具備し、

前記タンク内の流体キャリア中のナノファイバー調合物が、前記基体に所定の流量で塗布されるように前記タンクから前記アプリケーターに圧送され、前記ポンプは、前記ポンプの出力を変えて前記所定の流量に一致させるように前記コントローラーによって制御され、前記ナノファイバー調合物は、前記アプリケーターへッドによって所定の被覆量で前記基体上に塗布されるシステム。

【請求項2】

ナノファイバーを基体に塗布する方法であって、  
貯蔵タンク内に貯蔵されるナノファイバー調合物を形成するようにキャリア中にナノファイバーを供給するステップと、  
前記貯蔵タンク内で前記ナノファイバー調合物を攪拌するステップと、

前記貯蔵タンクからアプリケーターに前記ナノファイバー調合物を圧送するステップと

前記アプリケーターから前記基体上に所望の流量で前記ナノファイバー調合物を放出するステップとを含む方法。